

- 1 開催日時 平成31年2月13日（水） 14時～16時
- 2 開催場所 大阪市役所 5階特別会議室
- 3 出席委員 9名
川井委員（介護保険部会長）、前久保委員、家田委員、堀野委員、百野委員、後藤委員、筒井委員、濱田委員、山川委員

4 議題

- 1 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会の専門分科会介護保険部会長等の選任について
資料1-1・資料2-1・資料2-2
- 2 大阪市高齢者実態調査について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料3～資料7-2
- 3 助け合い活動事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料8
- 4 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会における意見について・・・ 資料9

その他

- 大阪市介護保険事業の現状について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料10

5 配布資料

- 1 大阪市社会福祉審議会 高齢者福祉専門分科会及び部会の設置状況
- 2-1 大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定期間
- 2-2 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会等予定表
- 3 大阪市高齢者実態調査の概要
- 4-1 施設調査 前回調査からの変更点
- 4-2 施設調査(案)
- 5-1 介護保険サービス利用者調査 前回調査からの変更点
- 5-2 介護保険サービス利用者調査(案)
- 6-1 介護保険サービス未利用者調査 前回調査からの変更点
- 6-2 介護保険サービス未利用者調査(案)
- 6-3 介護者調査 前回調査からの変更点
- 7-1 介護支援専門員調査 前回調査からの変更点
- 7-2 介護支援専門員調査(案)
- 8 住民の助け合いによる生活支援活動事業（助け合い活動事業）の取組み実績と課題検討について
- 9 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会における委員意見及び本市の考え方
- 10 大阪市介護保険事業の現状について

(参考資料)

- 1-1 社会福祉法（抄）

- 1-2 大阪市社会福祉審議会条例
- 1-3 大阪市社会福祉審議会条例施行規則
- 1-4 大阪市社会福祉審議会運営要綱
- 2 「大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（2018(平成30)年度～2020年度)」の概要
- 3 本人調査・ひとり暮らし調査票(案)

6 会議要旨

【議題1】

- 大阪市社会福祉審議会条例施行規則第5条第3項の規定に基づき、委員の互選により、川井委員が介護保険部会長に選出された。
- 大阪市社会福祉審議会運営要綱第4条第2項の規定に基づき、川井介護保険部会長から、岡田委員を部会長代理とする旨の指名があった。

【議題2、議題4】

- 事務局より、資料3～資料7-2に基づき、「大阪市高齢者実態調査」について、資料9に基づき、「大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会における意見」について説明。

(主な意見等)

- ・施設調査の問16において医療と介護の連携について質問しているが、選択肢の「やや連携できている」では、どういう意味があるのかつかみにくいのではないかと、もう少し具体的なたとえ方があってもいいのではないかと。
- ・介護サービス未利用者調査（介護者調査）において、ご本人がどのような状態になれば介護サービスを利用するのか、また、介護者がどのような状態になれば介護サービスを利用するのか、という設問が必要ではないかと。
- ・介護サービス利用者調査の問9の選択肢において、「リハビリ」という用語で記載されているが、正式には「リハビリテーション」である。一般的に使っていただきたい。認識を深めていただきたい。
- ・高齢者実態調査において、保険料についての設問は設けないかと。

【議題3】

- 事務局から、資料8に基づき、「助け合い活動事業」について説明

(主な意見等)

- ・「話し相手」を望んでいる高齢者は結構多いのではないかと。要支援だけでなく、要介護の人でも利用できるようにしてほしい。
- ・高齢者は「話し相手」として適任である。「助け合い活動事業」の活動内容に「話し相手」を入れていただきたい。

【その他】

- 事務局より、資料10に基づいて、「大阪市介護保険事業の現状」について説明。

(主な意見等)

- ・サービス種類別保険給付額の構成割合を見ると、「訪問介護」の割合が全国平均と比べ大阪府は極端に高い。また、施設系に関しては、全国と比べると少ないと思うが、今後、増やしていくのかどうか。